

文化遺産総合活用推進事業 実施計画

1 都道府県・市区町村名	広島県庄原市	2 補助事業の種類	地域文化遺産活性化	
3 実施計画の名称	庄原市民俗芸能大会事業	【計画の改善時期】 平成31年度		
4 実施計画期間	平成 31 年度 ～ 平成 31 年度			
5 実施計画の概要				
<p>庄原市には現在、国・県・市の指定を受けた文化財が245件あり、これらの文化財を市民や観光客等に理解を深めてもらうため、市内の歴史や文化財についての案内や体験メニューを指導するガイドの養成や文化財ガイドブックを作成し、文化遺産を活かした「まちづくり」の取り組みを行っているところである。</p> <p>本計画は、地域の民俗芸能を一堂に会して公開することにより、先祖から受け継いだ貴重な文化財として、後世への伝承活動を通して地域活性化につなげることを目的とする。本事業は、平成17年に1市6町が合併した後、全市的大会として平成19年度に初めて開催されて以降、継続して行っている大会である。</p>				
6 実施体制				
<p>本実施計画にかかる全体の企画・調整等は、以下の担当課が行う。 教育委員会生涯学習課：全体調整 事業の実施については、庄原市民俗芸能大会実行委員会が行う。</p>				
7 実施計画における目標と期待される効果			別紙①のとおり	
8 補助事業の概要	(1) 補助金額	～平成30年度交付決定額：	千円	平成31年度要望額： 323 千円
(2) 実施事業の概要		別紙②のとおり		
9 その他計画実施により想定される効果（定性的な効果を記載）				
<p>市民の地域の伝統芸能に対する関心や意識が向上し、伝統芸能の保存・伝承活動の振興を図るとともに、地域活性化につながる。地域と民俗芸能保有団体との連携が強化される。 また、市民に公開することにより、新規入会者が増えることが想定される。</p>				
10 その他事業（自主財源、民間団体、他省庁等からの補助（支援）を予定している事業など）				
事業概要：				
事業概要：				
事業概要：				
11 「歴史文化基本構想」の策定や「歴史的風致維持向上計画」の作成・認定に向けた計画の見込等				
12 担当部局				
地方公共団体 担当部局課	庄原市教育委員会生涯学習課文化財係			

8 (2) 実施事業の概要 別紙

事業①：	庄原市民俗芸能大会事業	実施団体：	(実施団体名を記載してください。)		
事業区分：	普及啓発	事業期間：	平成 31 年度	～	平成 31 年度
事業概要：	庄原市内の民俗芸能を広く公開することにより、無形民俗文化財に対する理解と認識を深め、文化財への意識高揚、後継者の育成及び保存伝承を図るとともに、市民の芸術文化の向上と発展に寄与することを目的に、市内の民俗芸能保有団体による民俗芸能の公演を行う。				
評価指標区分：	・フェスティバル出演団体の保存会会員数		(具体的な指標は次のとおり)		
具体的な指標：	民俗芸能保有団体（大会参加団体）への新規加入者数				
目標値：	【現状値】 平成 30 年度 2 人 ⇒ 【目標値】 平成 31 年度 4 人				
進捗状況：	各年度、状況値、目標に対する達成率				
平成 年度	平成 年度	平成 年度	平成 年度	平成 31 年度	平成 32 年度
人	人	人	人	人	人